

2020年8月19日

山口新聞



子ども食堂に 玄米低温貯蔵庫

下関中央R.C.が寄贈

下関中央ロータリークラブ（小林智亜紀会長）は18日、下関市生野町の「生野子ども食堂」に玄米の低温貯蔵庫1台を寄贈した。

子ども食堂を開く集会所風の家で寄贈式があり、小林会長（49）が倉庫を運営する市民団体高齢社会をよくする下関女性の会の田中隆子代表（74）に目録を手渡した。小林会長は「低温貯蔵庫をしっかりと利用して倉庫を続けていただければ」とあいさつ、田中代表は「寄付していただいたお米を安全に保管できる。今後も協力をお願いします」と感謝した。

8月18日（火曜日）午後2時から、下関中央ロータリークラブより玄米低温貯蔵庫の寄贈式がありました。

お米は農家の方や実家から貰ったかた方が、新米が出る頃くださるのです。一定の時期に多く頂きます。以前より欲しいと思っていた貯蔵庫です。それを頂いたことは、スタッフ一同大喜びです。

感謝でいっぱいです。ありがとうございました。



同女性の会は地域の子どものための支援を目的に、2016年から子ども食堂は定期的に開いている。
(末永真宏)

